

ワイヤレスアクセサリー 取扱説明書

製造販売元

GNヒアリングジャパン株式会社

販売店様専用電話番号  0120-921-310

一般のお客様電話番号  0120-921-102

FAX番号  0120-636-392

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
(土日祝日、年末年始は休み)

〒220-0012

神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3 MMパークビル8F

- リモコンユナイトⅡ
- TVユナイトⅡ
- 携帯ユナイトⅡ
- マルチマイク
- マイクロマイク

はじめに

この度はジーエヌリサウンド製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

この取扱説明書ではワイヤレスアクセサリーの操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。表示内容を良く理解してから本文をお読みください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。

 禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
--	-------------------------

重 傷：失明・ケガ・火傷・骨折・中毒など、後遺症が残ったり治療のための入院や長期の通院を必要とするものを示します。

軽 傷：重傷に該当しないケガ・火傷などを示します。

物的損傷：家屋・家財ならびに人身以外の家畜やペットに関わる拡大損害を示します。

使用者：本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・友人など第三者・購入者から製品を譲渡された者などを含みます。

目次

リモコンユナイトII編

1. 製品概要

- 1-1. 付属品の確認 1
- 1-2. 各部の名称 3
- 1-3. 画面の見方 5

2. お使いになる前に

- 2-1. ペアリング(補聴器とリモコンユナイトIIの接続)の仕方 6
- 2-2. 充電について 8

3. 基本的な使い方

- 3-1. 操作について 9
- 3-2. 通信距離 9
- 3-3. 電源の入/切 10
- 3-4. 待機モード 10
- 3-5. プログラム切替方法 11
- 3-6. 音量調節 12
- 3-7. 調節する補聴器の選択(両耳ペアリング時) 13
- 3-8. 電池寿命お知らせマーク 15
- 3-9. TVユナイトII/マルチマイク/マイクロマイク(オプション)を使用する場合 16

- 3-10. 電話の使用(オプション) 21
- 3-11. 初期設定に戻す場合 22

4. 故障かな?と思ったら 23

TVユナイトII編

1. 製品概要

- 1-1. 付属品の確認 25
- 1-2. 各部の名称 27

2. お使いになる前に

- 2-1. ペアリング(補聴器とTVユナイトIIとの接続)の方法 29
- 2-2. テレビとTVユナイトIIの接続方法 31

3. 基本的な使い方

- 3-1. 使用開始 33
- 3-2. 使用終了 35
- 3-3. 音量調節 36
- 3-4. モノラル/ステレオ切替スイッチ 37

4. 故障かな?と思ったら 39

携帯ユナイトII編

1. 製品概要

- 1-1. 付属品の確認 43
- 1-2. 各部の名称 45
- 1-3. お知らせライト 47

2. お使いになる前に

- 2-1. ペアリング(補聴器と携帯ユナイトIIの接続)の方法 49
- 2-2. ペアリング(モバイル端末と携帯ユナイトIIの接続)の方法 50
- 2-3. 充電について 53

3. 基本的な使い方

- 3-1. 携帯ユナイトIIの装着の方法 55
- 3-2. 電源の入/切 55
- 3-3. 通話の方法 57
- 3-4. 音量調節 59
- 3-5. 補聴器のリモコンとしての使用 59

4. 故障かな?と思ったら 61

マルチマイク/マイクロマイク編

1. 製品概要

- 1-1. 付属品の確認 65
- 1-2. 各部の名称 67

- 1-3. お知らせライト 71

2. お使いになる前に

- 2-1. ペアリング(補聴器とマルチマイク/マイクロマイクの接続)の仕方 73
- 2-2. 充電について 75

3. 基本的な使い方

- 3-1. マルチマイク/マイクロマイクの装着方法 77
- 3-2. 使用開始 77
- 3-3. 使用終了 80
- 3-4. 音量調節 81
- 3-5. 作動モード(マルチマイクのみ) 84
- 3-6. その他の機能 88

4. 故障かな?と思ったら 89

全 般

- 1. 日頃のお手入れ 95
- 2. 使用上の注意 96
- 3. アフターサービスについて 101
- 4. 主な仕様 103

リモコンユナイトⅡ編

1 製品概要

1-1. 付属品の確認

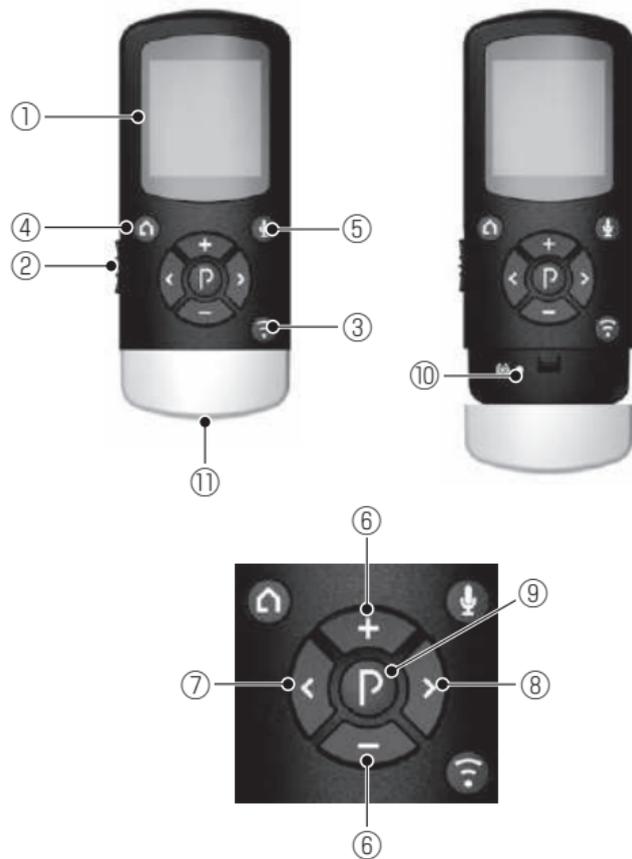
リモコンユナイトⅡには、本体以外に以下のものが付属しています。リモコンユナイトⅡをご使用になる前に必ず確認してください。万一不足しているもの、または破損しているものなどがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

(□にチェックマークして、確認されることをおすすめします)

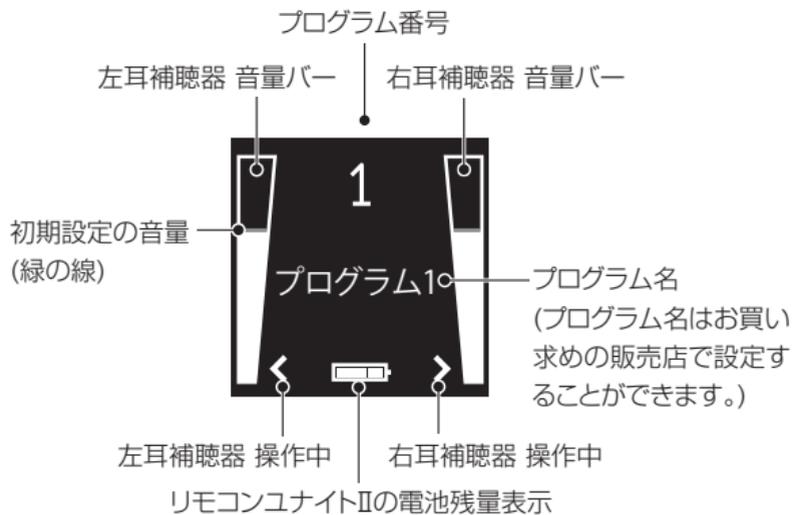
- ① 充電用ケーブル 【1本】
- ② 充電用アダプタ 【1個】
- ③ ストラップ 【1本】
- ④ ポーチ 【1個】

1-2. 各部の名称

- ① 画面
- ② 電源スイッチ
- ③ テレビボタン
- ④ ホームボタン
- ⑤ 消音ボタン
- ⑥ 音量調節ボタン(+、-)
- ⑦ 左ボタン
- ⑧ 右ボタン
- ⑨ プログラム選択ボタン
- ⑩ ペアリングボタン
- ⑪ 充電用ケーブル差込口



1-3. 画面の見方



2 お使いになる前に

2-1. ペアリング(補聴器とリモコンユナイトIIの接続)の仕方

ペアリングは、購入の際にお買い求めの販売店で行います。もし作動しなくなった場合には、次の手順に従ってご自身で設定することもできます。

- (1) リモコンユナイトIIの電源を入れてください。電源が入らない場合は充電してください。補聴器は電池を入れたまま電池ケースを開けて電源をオフにしておいてください。
- (2) リモコンユナイトIIのペアリングボタン(3~4ページ参照)を1度押してください。20秒間ペアリングモードに入ります。



補聴器を探しているときの画面

- (3) ペ어링モード中に補聴器の電池ケースを閉じ、補聴器の電源を入れてください。
 ペ어링が完了すると補聴器からお知らせ音が流れ、リモコンユナイトIIの画面上に下図のように音量バーとプログラム名が表示されます。



- ※補聴器の電池ケースを閉じても画面が変わらない場合は、リモコンユナイトIIが補聴器の電波の届かない場所にある可能性があります。
 リモコンユナイトIIを補聴器に近づけ、もう一度はじめてからペ어링してください。
- ※補聴器の電池ケースを閉じても画面が変わらない場合は、電池が消耗している可能性があります。
 補聴器の電池を新しいものに交換して、もう一度はじめてからペ어링してください。

- ※補聴器の電池ケースを閉じても画面が変わらない場合は、フライトモードに入っている可能性があります。補聴器の取扱説明書をご参照いただいてフライトモードを解除し、もう一度はじめてからペ어링してください。

2-2. 充電について

リモコンユナイトIIを使い始める前に、フル充電する必要があります。充電ケーブルを右図のように差し込み、反対の先をコンセントに接続してください。

充電中は  (電池残量表示) が左から順に点灯を繰り返します。充電が完了すると、表示全体が緑色に点灯します。



■電池寿命

リモコンユナイトIIの電池寿命は、使用状況によって異なります。リモコンユナイトIIの充電電池は数百回充電することができます。電池切れの間隔が大幅に短くなった時は、お買い求めの販売店にご相談ください。

3 基本的な使い方

3-1. 操作について

ボタンはゆっくりと押してください。続けざまにボタンを押すと、作動しない場合があります。

(例) 音量調節の場合、お知らせ音を確認してから次のボタンを押してください。

3-2. 通信距離

リモコンユナイトIIは補聴器から1m以上離さずに、お使いください。

リモコンユナイトIIが補聴器と通信できないときは、 アイコンが画面上に現れます。

右図のようにリモコンユナイトIIを胸の前で構えて、補聴器と通信させてください。



3-3. 電源の入/切

■電源の入れ方

リモコンユナイトII左側面の「電源スイッチ」を下げてください。スイッチの横に「I」のマークが見えます。電源が入ると、画面が表示されます。

■電源の切り方

リモコンユナイトII左側面の「電源スイッチ」を上げてください。

3-4. 待機モード

リモコンユナイトIIは電池消費を減らすため、20秒間使用しなかった場合に、自動的に画面が暗くなります(待機モード)。画面が暗い時にいずれかのボタンを押せば、画面が明るくなり、通常通り作動する状態になります。

3-5. プログラム切替方法

P (プログラム選択ボタン)を使用して、お買い求めの販売店で設定したプログラムを切り替えることができます。

2プログラムの場合は、1→2、2→1の順番で切り替わりません。3プログラムの場合は、1→2、2→3、3→1の順番で切り替わりません。4プログラムの場合は、1→2、2→3、3→4、4→1の順番で切り替わりません。

プログラムが変更される度に、補聴器からはお知らせ音が鳴り、画面上のプログラム名が変更されます。

画面に表示されるプログラム名は、お買い求めの販売店で設定することができます。

※お知らせ音は、お買い求めの販売店でオフにすることができます。詳細については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

3-6. 音量調節

+**-** (音量調節ボタン)を押して、音量を調節してください。音量が調節されるとお知らせ音が鳴り、画面上の音量表示が変更されます。音量バー上の緑の線が初期設定音量です。

※音量は両耳同時に、あるいは片耳ずつ調節することができます。

※両耳連動機能のついた補聴器を両耳でお使いの場合は、片耳の音量を変更すると自動的にもう片方の補聴器の音量も変更されます。この機能は販売店でオフにすることができます。

■消音機能

リモコンユナイトIIの **M** (消音ボタン)を押すことで、補聴器マイクの消音モードを入/切できます。両耳同時に消音モードに入り、片耳だけ消音モードにすることはできません。

消音モードに入ると、画面上の **M** アイコンが消音モード **M** になり、音量バーが消えます。

3-7. 調節する補聴器の選択(両耳ペアリング時)

リモコンユナイトⅡは音量調節を両耳同時に、または片耳ずつ行うことができます。下記の方法で調節する補聴器を選択してください。(片耳ペアリング時は常時片耳のみの調節になります)

■初期設定(両耳調節)

両耳ペアリング時の初期設定は、両耳調節になっています。



両耳調節(初期設定)

■左耳/右耳の補聴器だけ調節する場合

◀ (左耳ボタン) を押すと、左耳の補聴器の音量だけ調節できます。

▶ (右耳ボタン) を押すと、右耳の補聴器の音量だけ調節できます。



左耳のみ調節時



右耳のみ調節時

※両耳連動機能のついた補聴器を両耳でお使いの場合は、片耳の音量を変更すると自動的にもう片方の補聴器の音量も変更されます。この機能は販売店でオフにすることができます。

■両耳の補聴器が調節できるように戻す場合

画面上に◀▶ (左耳/右耳両方のマーク) が表示されるまで、◀ (左耳ボタン) 又は ▶ (右耳ボタン) を押してください。

3-8. 電池寿命お知らせマーク

■リモコンユナイトIIの電池残量表示

画面上の  (電池残量表示)は、リモコンユナイトIIの電池残量を表します。電池残量が減ると1つずつ表示が消え、充電が必要なレベルまで電池残量が減ると、電池残量表示全体が点滅します。

■補聴器の電池寿命お知らせマーク

補聴器の電池残量が少なくなった時、音量バーの隣に  (電池寿命お知らせマーク)が表示されます。

左耳の補聴器の電池残量が少なくなった場合には左の音量バーの隣に、右耳の補聴器の電池残量が少なくなった場合には右の音量バーの隣に、電池寿命お知らせマークが表示されます。

お知らせマーク表示後の電池寿命は補聴器の器種や使用状況によって異なります。電池寿命お知らせマークが表示された場合、補聴器の電池を交換することをお勧めします。



左耳の補聴器の
電池寿命お知らせマーク



右耳の補聴器の
電池寿命お知らせマーク

3-9. TVユナイトII/マルチマイク/マイクロマイク (オプション)を使用する場合

■受信モードの開始

テレビ、ステレオ、パソコンからの音声を入れる場合は、テレビなどのオーディオ機器の電源を入れ、 (テレビボタン)を押してください。

接続中は、 (音量調節ボタン)を使ってTVユナイトII/マルチマイク/マイクロマイクからの音量を調節することができます。

■ 2台以上のTVユニットII/マルチマイク/マイクロマイクに接続する場合

TVユニットII/マルチマイク/マイクロマイクは合計3台までペアリングできます。各TVユニットII/マルチマイク/マイクロマイクはA、B、Cの文字で判別できます。

2台以上のTVユニットII/マルチマイク/マイクロマイクを使用している場合、 (テレビボタン)を押す度に、A→B→Cの順に切り替わります。



TVユニットII検索中



TVユニットIIが
みつからない場合



TVユニットII
(A)接続中

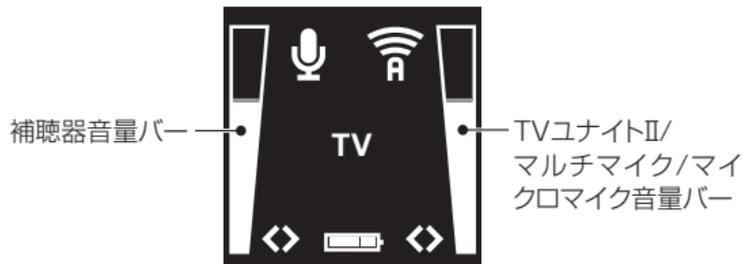


TVユニットII
(B)接続中

■ 音量調節

受信モード中の初期設定は、補聴器とTVユニットII/マルチマイク/マイクロマイクの音量を同時に調節できるようになっており、それぞれの音量バーの隣にが現れます。

音量調節を行う際は、 (音量調節ボタン)を押してください。



※音量は両耳同時に調節されます。

補聴器のみの音量調節

補聴器のみ音量調節したい場合は、**◀** (左ボタン) を1度押してください。

補聴器音量バーの隣の**◀▶**はそのまま、TVユニイトII/マルチマイク/マイクロマイクの音量バー隣の**▶**は消えます。

音量調節を行う際は、**+ -** (音量調節ボタン) を押してください。



補聴器のみの音量調節画面

TVユニイトII/マルチマイク/マイクロマイクも同時に調節できるように戻すには、**▶** (右ボタン) をTVユニイトII/マルチマイク/マイクロマイクの音量バーと隣の**▶**が現れるまで押してください。

TVユニイトII/マルチマイク/マイクロマイクのみの音量調節

TVユニイトII/マルチマイク/マイクロマイクのみ音量調節したい場合は、アイコン**▶** (右ボタン) を1度押してください。

TVユニイトII/マルチマイク/マイクロマイクの音量バーの隣の**▶**はそのまま、補聴器音量バー隣の**▶**は消えます。

音量調節を行う際は、**+ -** (音量調節ボタン) を押してください。



TVユニイトII/マルチマイク/マイクロマイクのみの調節画面

補聴器も同時に調節できるように戻すには、**◀** (左ボタン) を補聴器音量バーと隣の**▶**が現れるまで押してください。

■受信モードの終了

TVユナイトⅡ/マルチマイク/マイクロマイクとの接続を終了し元のプログラムに戻る場合は、**P** (プログラム選択ボタン)を押してください。**H** (ホームボタン)を押して解除することもできます。プログラム1を使用していた場合は、音量も初期設定に戻ります。(詳細は22ページ参照)

3-10. 電話の使用(オプション)

リモコンユナイトⅡは携帯ユナイトⅡやスムーズホンと一緒に使用することができます。

携帯ユナイトⅡやスムーズホンの使用時は、画面上に下記の電話マークが表示されます。



通話が終わると、補聴器は通話前のプログラムに戻ります。

※TVユナイトⅡ/マルチマイク/マイクロマイクを使用中に電話が鳴ると一時的にTVユナイトⅡ/マルチマイク/マイクロマイクとの接続は切断されますが、電話が終わると再びTVユナイトⅡ/マルチマイク/マイクロマイクに接続します。

3-11. 初期設定に戻す場合

H (ホームボタン)を押すと初期設定に戻ります。

このとき、プログラムは1に、プログラム1の音量は初期設定に戻ります。

※TVユナイトⅡ/マルチマイク/マイクロマイクに接続していた場合も、受信モードから通常のプログラム1に戻ります。

4 故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因	対 策	参照 ページ
リモコンユナイトIIのボタンを押しても、画面が暗いままである	リモコンユナイトIIの電源が入っていない。	リモコンユナイトII左側面の電源スイッチで電源を入れる。	10
	リモコンユナイトIIの電池が消耗している。	リモコンユナイトIIを充電する。	8
リモコンユナイトIIのいずれかのボタンを押したのに、画面上に情報が現れない	補聴器とリモコンユナイトIIがペアリングされていない。	補聴器とリモコンユナイトIIをペアリングする。	6~7
リモコンユナイトIIの画面上に常に  アイコンが出ている	補聴器の電源が入っていない。	補聴器の電源を入れる。	—
	補聴器の電池が消耗している。	補聴器の電池を新しい物に交換する。	—
	補聴器がフライトモードに入っている。	補聴器の取扱説明書を参照し、フライトモードを解除する。	—
両耳ペアリング時に画面上に2つの違うプログラム名やアイコンが表示されている	2台のうち1台を補聴器本体のプログラム選択ボタンでプログラム変更をした。	 ホームボタンを押して初期設定に戻す。 (携帯ユナイトIIを使用しての通話中は不可)	22
両耳ペアリング時にリモコンユナイトIIの  、  (音量調節ボタン)を使って音量を調節しても、補聴器の音量が変わらない	音量調節ボタンが片耳しか作動していない。(画面上の   が片方しか表示されていない)	  (左耳/右耳ボタン)を押して両方の補聴器が調節できるようにする。	13~14

※対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

TVユナイトII編

1 製品概要

1-1. 付属品の確認

TVユナイトIIには、本体以外に以下のものが付属しています。TVユナイトIIをご使用になる前に必ず確認してください。万一不足しているもの、また破損しているものなどがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

(□にチェックマークして、確認されることをおすすめします)

- ① ACアダプタ 【1個】
- ② アダプタ用ケーブル 【1本】
- ③ オーディオケーブル 【1本】
- ④ 光デジタルケーブル 【1本】

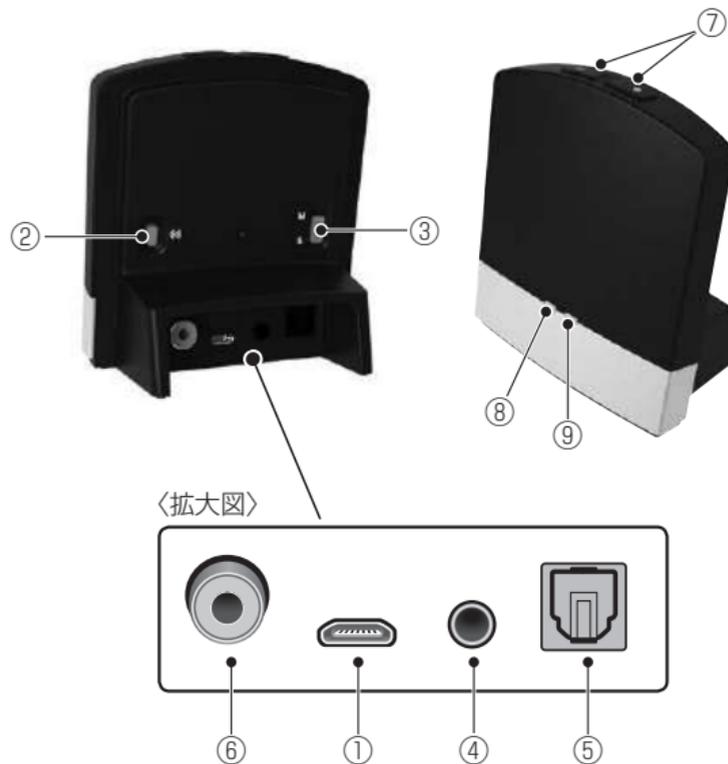
※破損の原因となりますので、光デジタルケーブルを直径50mm未満で折り曲げないでください。

※ご使用前に透明のキャップを外してください。



1-2. 各部の名称

- ① 電源差込口
- ② ペアリングボタン
- ③ モノラル/ステレオ切替スイッチ
- ④ アナログ入力端子
- ⑤ 光デジタル入力端子
- ⑥ 同軸デジタル入力端子
- ⑦ 音量調節ボタン(+/-)
- ⑧ 電源お知らせライト(緑)
- ⑨ 通信お知らせライト(オレンジ)



2 お使いになる前に

2-1. ペアリング(補聴器とTVユナイトIIの接続)の方法

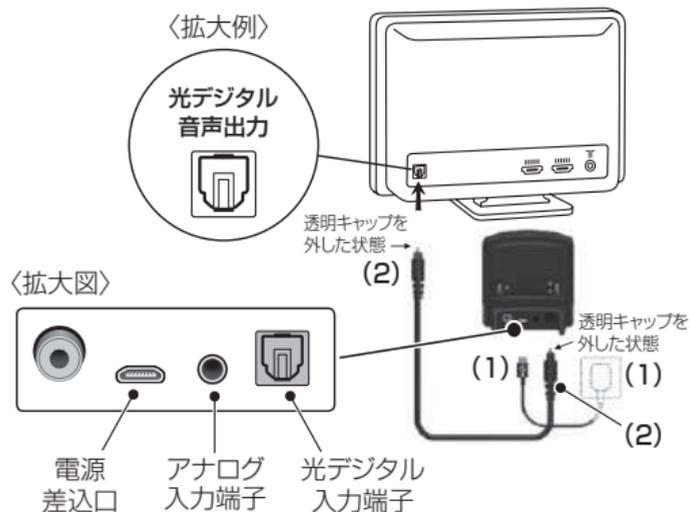
ペアリングは、購入の際にお買い求めの販売店で行います。もし作動しなくなった場合には、次の手順に従ってご自身で設定することもできます。

- (1) TVユナイトIIの電源を入れてください。緑の電源お知らせライトがつきます。また、補聴器は電池を入れたまま電池ケースを開けて、補聴器の電源を切っておいてください。
- (2) TVユナイトIIのペアリングボタンを押してください。通信お知らせライト(オレンジ)が点滅します。ペアリングモードは20秒間続きます。

- (3) ペアリングモード中に、補聴器の電池ケースを閉じて電源を入れてください。両耳でご装用の場合は補聴器2台とも電池ケースを閉じてください。通信お知らせライト(オレンジ)点滅中に電池ケースが閉じられなかった場合、ペアリングできません。
ペアリングが完了すると補聴器からお知らせ音が鳴ります。

- 1台(あるいは両耳1組)の補聴器に対して、TVユナイトIIとマルチマイク/マイクロマイクを合計3台ペアリングすることができます。
- 2台目としてペアリングする際には、ペアリングボタンを2回押ししてください。
- 3台目としてペアリングする際には、ペアリングボタンを3回押ししてください。

2-2. テレビとTVユナイトIIの接続方法



- (1) ACアダプタをコンセントに差し込み、アダプタ用ケーブルを電源差込口に差し込んでください。
- (2) 光デジタルケーブルは、ご使用前に透明のキャップを外してください。

光デジタルケーブルの片方の端をTVユナイトIIの光デジタル入力端子に、もう片方の端をテレビ等の光デジタル音声出力端子に差し込んでください。

※テレビに光デジタル音声出力端子がない場合は、オーディオケーブルでアナログ音声出力端子に接続してください。
 ※TVユナイトIIはAACに対応していません。光デジタルケーブルをご使用の場合は、テレビの光デジタル音声出力をPCMに設定してください。テレビの取扱説明書をご参照ください。

3 基本的な使い方

3-1. 使用開始

TVユナイトIIに接続したテレビ、HiFiステレオ、パソコンやその他の音声を流してください。補聴器の電源が入っていることも確認してください。受信モードにするには、下記の二つの方法があります。

■補聴器本体で使用開始する場合

補聴器のプログラム選択ボタンを約3秒間長押ししてください。TVユナイトIIに接続するとお知らせ音が鳴り、その後TVユナイトIIからの音声が入ります。両耳装用の場合は、補聴器を1台ずつ操作してください。

※両耳連動機能のついた補聴器を両耳でお使いの場合は、片耳の補聴器が受信モードに入ると自動的にもう片方の補聴器も受信モードに入ります。この機能は販売店でオフにすることができます。

※プログラム選択ボタン、マルチファンクションボタンを使用し、使用開始できます。詳細はお買い求めの販売店にお尋ねください。

■リモコンユナイトII(オプション)で使用開始する場合

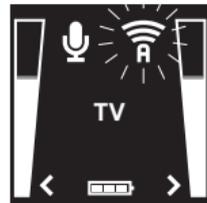
- (1)リモコンユナイトIIのテレビボタンを押してください。その間、リモコンユナイトIIの画面に  アイコンが点滅します。
- (2)TVユナイトIIに接続するとお知らせ音が鳴り、その後TVユナイトIIからの音声が入ります。また、リモコンユナイトIIの画面には  アイコンが表示されます。(両耳装用の場合は、1回の操作で両耳とも接続します。)

※2台目として接続する際には2回、3台目として接続する際には3回押ししてください。

※接続中のTVユナイトIIが1台目の場合はA、2台目の場合はB、3台目の場合はCと画面上に表示されます。



リモコンユナイトII上のテレビボタンの位置



TVユナイトII
(A) 検索中



TVユナイトII
(A) 接続中

3-2. 使用終了

■補聴器本体で使用終了する場合

補聴器のプログラム選択ボタンを短く押すと、受信モードを開始する前のプログラムに戻ります。

両耳装用の場合は、補聴器を1台ずつ操作してください。

※両耳連動機能のついた補聴器を両耳でお使いの場合は、片耳の補聴器で受信モードを終了すると自動的にもう片方の補聴器の受信モードも終了します。この機能は販売店でオフにすることができます。

※プログラム選択ボタン、マルチファンクションボタンを使用し、使用終了できます。詳細はお買い求めの販売店にお尋ねください。

■リモコンユナイトII(オプション)で使用終了する場合

リモコンユナイトII中央の **P** (プログラム選択ボタン) を押してください。受信モードを開始する前のプログラムに戻ります。また、**1** (ホームボタン) を押しいただくと、プログラム1の音量は初期設定に戻ります。

※携帯ユナイトIIをご使用の場合はペアリングされた携帯電話やスマートフォン等を操作すると自動的に受信モードから携帯ユナイトIIへの接続へ切り替わります。通話が終了すると自動的にTVユナイトIIに接続します。

※受信モード中に7m以上TVユナイトIIから離れても、5分以内に接続範囲内に戻ると自動的にTVユナイトIIに再接続します。5分以上経過した場合は補聴器本体のプログラム選択ボタンやリモコンユナイトIIの **TV** (テレビボタン) を使って再び受信モードを開始してください。

3-3. 音量調節

必要に応じて音量調節してください。リモコンユナイトIIを使うとTVユナイトIIと補聴器からの入力の方の音量を調節できます。

■TVユナイトII本体で調節する場合

TVユナイトIIの **+** **-** (音量調節ボタン) を押して、快適な音量になるように調節してください。

■リモコンユナイトII(オプション)を使用する場合

リモコンユナイトIIで音量を調節してください。

(詳細は12ページ参照)

3-4. モノラル／ステレオ切替スイッチ

モノラル／ステレオ切替スイッチでモノラル(1チャンネル)かステレオ(2チャンネル)かを設定することができます。両耳装用時には、ステレオ **S** で設定してください。片耳装用時には、モノラル **M** で設定してください。

4 故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因	対 策	参照 ページ
補聴器のプログラム選択ボタンを3秒以上押したが、反応がない	補聴器とTVユナイトIIがペアリングされていない。	補聴器とTVユナイトIIをペアリングする。	29~30
	補聴器がフライトモードに入っている。	補聴器の取扱説明書を参照し、フライトモードを解除する。	—
リモコンユナイトIIのテレビボタンを押しても、反応がない	補聴器とTVユナイトIIがペアリングされていない。	補聴器とTVユナイトIIをペアリングする。	29~30
	リモコンユナイトIIが補聴器の電波の届かない場所にある。	リモコンユナイトIIを補聴器に近づけ、もう一度テレビボタンを押す。	34
	補聴器がフライトモードに入っている。	補聴器の取扱説明書を参照し、フライトモードを解除する。	—
リモコンユナイトIIのテレビボタンを押したが、検索後も補聴器から音が出ない。(画面上に「×」のアイコン表示)	リモコンユナイトIIが補聴器の電波の届かない場所にある。	リモコンユナイトIIを補聴器に近づけ、もう一度テレビボタンを押す。	34
	TVユナイトIIの電源が入っていない。	TVユナイトIIの電源を入れる。	—
	TVユナイトIIのケーブルが正しくテレビに接続されていない。	TVユナイトIIのケーブルを正しくテレビに接続する。	31~32
受信モードになっているのに、補聴器から音が出ない	補聴器がTVユナイトIIの電波の届かない場所にある。	補聴器をTVユナイトIIに近づけ、もう一度受信モードを開始する。	33~34
	テレビの電源が入っていない/テレビからの音声が消音になっている。	テレビの電源を入れるか、消音をオフにする。	—

次ページに続く

症 状	考えられる原因	対 策	参照 ページ
TVユナイトIIからの音がひずんでいる	テレビからの音声出力レベルが高すぎる。	テレビの音量を調節する。 TVユナイトII(お持ちであればリモコンユナイトIIでも可)の + 、 - (音量調節ボタン)を使って、音がひずまない音量に調節する。	36~37
TVユナイトIIからの音声がひずんでいる/時々音飛びが起こる	補聴器とTVユナイトIIが十分なワイヤレス範囲内にない。	TVユナイトIIが適切な場所に置かれており、補聴器装用者がワイヤレス範囲内の大きな障害物のない場所にいることを確認する。	36
補聴器からの音量が大きすぎる。あるいは小さすぎる	音声入力レベルが聞き取りにふさわしくない。	TVユナイトII(お持ちであればリモコンユナイトIIでも可)の + 、 - (音量調節ボタン)で音量を調節する。販売店に相談する。	36~37
補聴器を操作していないのに受信モードが切れる	補聴器とTVユナイトIIが5分以上電波の届かない場所にある。	補聴器をTVユナイトIIの電波の届く場所に近づけ、再度受信モードを開始する。	33~34
	補聴器の電池がTVユナイトIIとのワイヤレス通信ができないレベルまで消耗している。	補聴器の電池を新しい物に交換する。	—
TVユナイトIIを接続すると、テレビのスピーカーからの音が出なくなる	ご使用のテレビはヘッドホンかスピーカーのどちらか一方しか使えない。	テレビの設定の変更や、外付け機器の接続で解決できる場合があります。 詳細はお買い求めの販売店にご相談ください。	—

※対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

1 製品概要

1-1. 付属品の確認

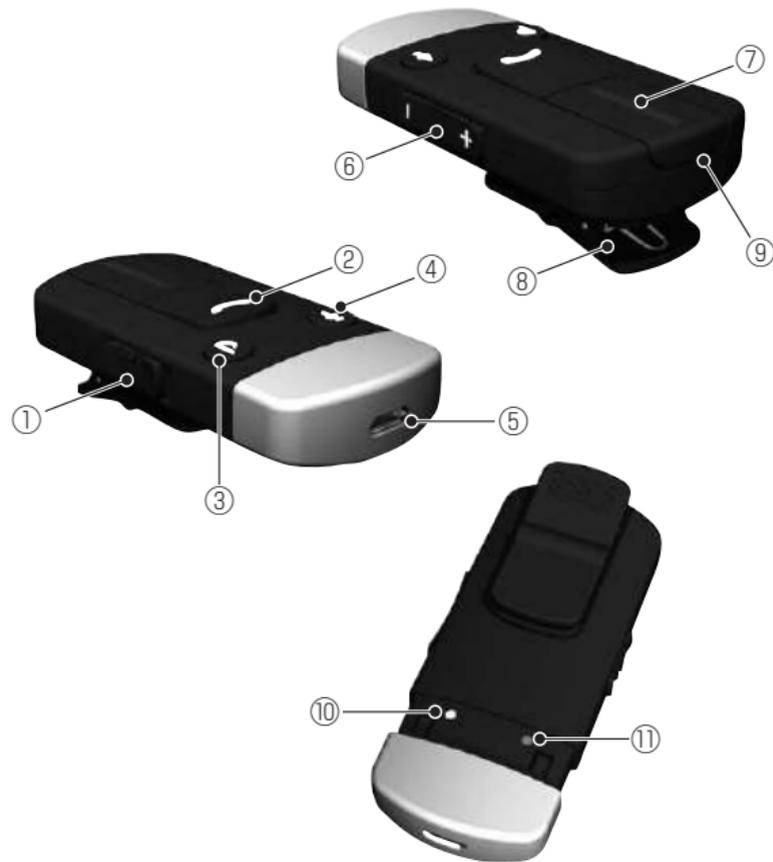
携帯ユナイトⅡには、本体以外に以下のものが付属しています。携帯ユナイトⅡをご使用になる前に必ず確認してください。万一不足しているもの、また破損しているものなどがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

(□にチェックマークして、確認されることをおすすめします)

- ① 充電用ケーブル 【1本】
- ② 充電用アダプタ 【1個】
- ③ ストラップ 【1本】
- ④ ポーチ 【1個】

1-2. 各部の名称

- ① 電源スイッチ
- ② 通話ボタン
- ③ プログラム選択ボタン
- ④ 補聴器消音ボタン
- ⑤ 充電用ケーブル差込口
- ⑥ 音量調節ボタン(+、-)
- ⑦ マイク
- ⑧ クリップ
- ⑨ お知らせライト
- ⑩ 補聴器ペアリングボタン(カバーの内側)
- ⑪ モバイル端末ペアリングボタン(カバーの内側)



1-3. お知らせライト

お知らせライトの意味

点灯状態	携帯ユナイトIIの状態
緑色点滅	待機中
オレンジ色点滅	電池残量減少
赤色点灯	充電中
赤色と緑色が交互に点滅	充電完了
オレンジ色点滅(20秒間)	補聴器とのペアリング中
青色点灯(2分間)	モバイル端末とのペアリング中
青色点滅	通話中

2 お使いになる前に

2-1. ペアリング(補聴器と携帯ユナイトIIの接続)の方法

ペアリングは、購入の際にお買い求めの販売店で行います。もし作動しなくなった場合には、次の手順に従ってご自身で設定することもできます。

- (1) 携帯ユナイトIIの電源を入れてください。(55ページ参照) 補聴器は電池ケースを入れたまま電池ケースを開けて電源をオフにしておいてください。
- (2) 先の細いペンかそれに類するもので、カバーに隠れた小さなペアリングボタン(白色)を1度押してください(下図参照)。お知らせライトがオレンジ色に点滅し、20秒間ペアリングモードに入ります。



- (3) ペアリングモード中に補聴器の電池ケースを閉じて、電源を入れてください。ペアリングが完了すると補聴器からお知らせ音が鳴ります。

※携帯ユナイトIIのペアリングボタンを押しても補聴器から電子音が鳴らない場合は、携帯ユナイトIIが補聴器の電波が届かない場所にある可能性があります。携帯ユナイトIIを補聴器に近づけ、もう一度はじめてからペアリングしてください。

2-2. ペアリング(モバイル端末と携帯ユナイトIIの接続)の方法

Bluetooth(ブルートゥース)を使うことができ、適切な機能を持つモバイル端末であれば、携帯ユナイトIIと接続可能です。モバイル端末本体か取扱説明書に下記のマークがあるかご確認ください。



携帯ユナイトIIは最大8台のBluetooth機器を登録することができます。ただし、同時に待機状態にできるのは2台までで、一度に通話できるのは1台のみです。

■ モバイル端末と携帯ユナイトIIとのペアリング (Bluetooth接続)

モバイル端末ごとにペアリングの方法は異なります。
下記の方法でペアリングが完了しない場合、モバイル端末の
取扱説明書や弊社ホームページをご参照ください。

- (1) 電源の入ったモバイル端末と、電源を入れた携帯ユナイトIIを並べて置いてください。(携帯ユナイトIIの電源の入れ方は55ページ参照)
- (2) モバイル端末上の接続設定の画面を開いてください。
Bluetooth機能のページのメインメニューかサブメニュー上に「接続」に該当するメニューがあります。
- (3) モバイル端末のBluetoothがオンになっていることを確認してください。
- (4) 携帯ユナイトII背面の青いペアリングボタン(右図参照)を先の尖ったもので1回押してください。ペアリング中の2分間はお知らせライトが青く点灯します。



- (5) モバイル端末上で「Bluetooth機器を探す」機能を選択してください。
- (6) モバイル端末上に、みつかったBluetooth機器のリストが表示されるので、「Hearing Aid Phone」に該当する項目を選択してください。
- (7) モバイル端末がパスワードを尋ねたときは「0000」(数字の0を4つ)を入力してください。
- (8) ペアリングが完了しました。モバイル端末が有効にしたいBluetooth機器を尋ねたときは「ヘッドセット」に該当する項目を選択してください。

■ ペアリング後の接続の仕方

モバイル端末と携帯ユナイトIIのペアリング後、適切な音声信号を送る前に接続する必要があります。この機能はモバイル端末上のBluetoothメニューにあります。(通常は「ペアリング機器」のリストの中)

- (1) リスト上で、携帯ユナイトIIに該当する項目を選択し、接続してください。
- (2) モバイル端末と携帯ユナイトIIが接続された場合、モバイル端末のメイン画面上にヘッドセットを意味する  に類似したマークが現れます。

モバイル端末と携帯ユナイトIIとの接続は、接続範囲内で両方の機器の電源が入っている限り続きます。どちらかの電源を切るか接続範囲外に離れた場合、もう一度接続手順を繰り返さなければいけない場合があります。

※「自動再接続機能」がついたモバイル端末の場合、この機能をオンにすることをおすすめします。この機能をオンにする方法は、モバイル端末の取扱説明書をご覧ください。

※モバイル端末と携帯ユナイトIIのワイヤレス通信に使用するBluetoothの接続範囲は約10mです。モバイル端末のBluetooth接続範囲が10m以下の場合や、周囲の環境によって、接続範囲は狭まることがあります。

2-3. 充電について

携帯ユナイトIIを使い始める前に、フル充電する必要があります。充電ケーブルを右図のように携帯ユナイトIIに差し込み、反対の先をコンセントに接続してください。

充電中は、お知らせライトが赤く点灯します。充電が完了するとお知らせライトは赤色と緑色が交互に点滅します。

充電にはおよそ3時間かかります。一晩中充電していても過充電されることはなく、安全です。

※初めて充電するときは、お知らせライトが緑に変わっても最低3時間充電してください。

※安全のため専用の充電用ケーブル及び充電用アダプタをお使いください。



■電池寿命

携帯ユナイトIIの電池寿命は、使用状況によって異なります。携帯ユナイトIIの充電電池は数百回充電することができます。電池切れの間隔が大幅に短くなった時は、お買い求めの販売店にご相談ください。

3 基本的な使い方

3-1. 携帯ユナイトIIの装着方法

マイクが上を向くようにジャケットなどご着用の衣服に装着してください。口元から10～30cm以内に携帯ユナイトIIがくるようにしてください。

3-2. 電源の入／切

■ 電源の入れ方

携帯ユナイトII左側面の「電源スイッチ」を下げてください。スイッチの横に「I」のマークが見え、お知らせライトが緑色に点滅します。

■ 電源の切り方

携帯ユナイトII左側面の「電源スイッチ」を上げてください。

3-3. 通話の方法

着信通話	操作方法	注意事項
着信通話・通話終了	 (通話ボタン)を1度押してください。	割り込み通話が入った場合にこの操作をすると、通話が終わり、お知らせ音の後に割り込み通話が始まります。 保留中にこの操作をすると、通話が再開します。
通話拒否	 (通話ボタン)を2度押してください。	割り込み通話が入った場合にこの操作をすると、お知らせ音の後に通話拒否されます。
保留	 (通話ボタン)を長押ししてください。	保留中にこの操作をすると、通話を開始します。
最後にかけた番号へのリダイヤル	通話中・着信中以外に、通話ボタンを2度押してください。	2台のモバイル端末を待機状態に設定している場合は、最後にペアリングしたモバイル端末に適用されます。
通話相手の声の音量調節	携帯ユナイトII右側面の  (音量調節ボタン)を押してください。	
通話中に周囲の環境音(補聴器マイクからの入力)の消音モードオン/オフ	携帯ユナイトII表面の  (補聴器消音ボタン)を押してください。	

3-4. 音量調節

携帯ユナイトIIの **+** **-** (音量調節ボタン) を使って携帯ユナイトII経由の音量を調節することができます。

モバイル端末によっては、モバイル端末上で音量を調節することもできます。

リモコンユナイトIIをお持ちの場合は、リモコンユナイトII上で音量を調節することもできます。

3-5. 補聴器のリモコンとしての使用

携帯ユナイトIIは、通話中以外、補聴器のリモコンとしてお使いいただけます。

■補聴器の音量調節

携帯ユナイトII右側面の **+**、**-** (音量調節ボタン) を押しください。両耳でご装用の場合は、両耳の音量が同時に変わります。

■補聴器の消音モード

携帯ユナイトII表面の **🔇** (補聴器消音ボタン) を押すことで、補聴器マイクの消音モードを入/切できます。両耳同時に消音モードに入り、片耳だけ消音モードにすることはできません。

■補聴器のプログラム切替

携帯ユナイトII表面の **P** (プログラム選択ボタン) を押すことで、補聴器のプログラムを切り替えることができます。

4 故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因	対 策	参照 ページ
ボタンを押しても、反応がない	携帯ユナイトIIの電池が消耗している。	携帯ユナイトIIを充電する。	53~54
モバイル端末と携帯ユナイトIIのBluetoothペアリングに失敗した	モバイル端末のBluetoothペアリングモードが終了する前に、携帯ユナイトIIのペアリングモードを終了した。	携帯ユナイトIIは2分間しかBluetoothペアリングモードに入らないので、もう一度Bluetoothペアリングする。	50~53
	PINコードを間違えて入力した。	もう一度Bluetoothペアリングモードを繰り返し、PINコードを尋ねられたら「0000」（ゼロ4つ）と入力する。	50~53
モバイル端末が鳴っているのに携帯ユナイトIIのお知らせライトが点灯せず、補聴器から呼び出し音が鳴らない	携帯ユナイトIIの電源が入っていない。	携帯ユナイトIIの電源を入れる。	55
	モバイル端末と携帯ユナイトIIがペアリングされていない。	モバイル端末と携帯ユナイトIIをペアリングし、その後Bluetooth接続する。	50~53
	モバイル端末と携帯ユナイトIIの接続が切断された。	モバイル端末と携帯ユナイトIIを接続する。	52~53
モバイル端末が鳴って携帯ユナイトIIのお知らせライトが光っているが、補聴器から呼び出し音が鳴らない	補聴器の電池が携帯ユナイトIIとのワイヤレス通信ができないところまで消耗している。	補聴器の電池を新しい物に交換する。	—
	補聴器がフライトモードに入っている。	補聴器の取扱説明書を参照し、フライトモードを解除する。	—

次ページに続く

症 状	考えられる原因	対 策	参照 ページ
通話相手が携帯ユナイトII使用者の声をはっきり聞き取れない	携帯ユナイトIIのマイクが使用者の声を正しく拾っていない。	携帯ユナイトIIを口元近くに付け、会話中は服などでこすらないようにする。	55
補聴器からの音量が大きすぎる。あるいは小さすぎる	音声入力レベルが聞き取りにふさわしくない。	モバイル端末本体で音量を調節する。携帯ユナイトII(お持ちであればリモコンユナイトIIでも可)の + 、 - (音量調節ボタン)で音量を調節する。	59
受信モードになっているのに補聴器から音がしない	携帯ユナイトIIが補聴器の電波の届かない場所にある。	携帯ユナイトIIを補聴器に近づけ、もう一度接続する。	52~53

※対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

マルチマイク/マイクロマイク編

1 製品概要

1-1. 付属品の確認

マルチマイク/マイクロマイクには、本体以外に以下のものが付属しています。マルチマイク/マイクロマイクをご使用になる前に必ず確認してください。万一不足しているもの、また破損しているものなどがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

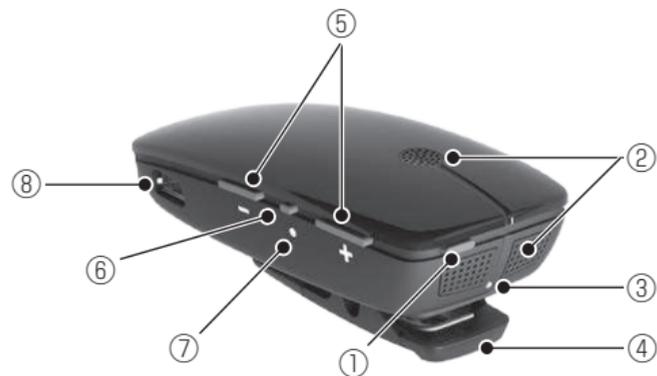
(□にチェックマークして、確認されることをおすすめします)

- ① 充電用ケーブル 【1本】
- ② 充電用アダプタ 【1個】
- ③ オーディオケーブル 【1本】 ※マルチマイクのみ
- ④ ストラップ 【1本】
- ⑤ ポーチ 【1個】

1-2. 各部の名称

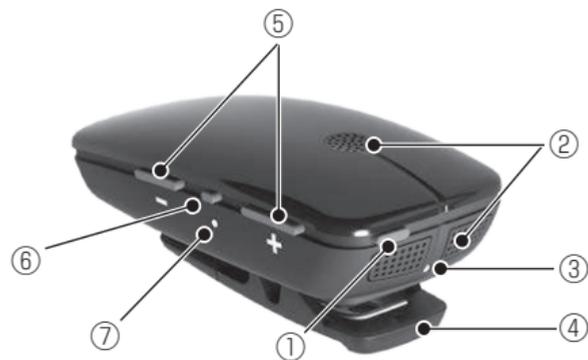
■マルチマイク

- ① 電源スイッチ
- ② マイク
- ③ お知らせライト
- ④ クリップ
- ⑤ 音量調節ボタン(+/-)
- ⑥ マイク消音ボタン
- ⑦ 音量調節ライト
- ⑧ 充電用ケーブル差込口
- ⑨ FM端子
- ⑩ ライン入力端子
- ⑪ モード切替ボタン
- ⑫ モード／電池残量お知らせライト
- ⑬ ペアリングボタン



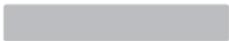
■ マイクロマイク

- ① 電源スイッチ
- ② マイク
- ③ お知らせライト
- ④ クリップ
- ⑤ 音量調節ボタン(+/-)
- ⑥ マイク消音ボタン
- ⑦ 音量調節ライト
- ⑧ 充電用ケーブル差込口
- ⑨ ペアリングボタン



1-3. お知らせライト

お知らせライト点灯表示早見表

 緑色	マルチマイク/マイクロマイクの状態
 点滅	電源オン*
 点灯(約3秒間)	電源オンに変更

 オレンジ色	マルチマイク/マイクロマイクの状態
 点滅	電源オン(電池残量少)*

 赤色	マルチマイク/マイクロマイクの状態
 点灯(約3秒間)	電源オフに変更
 点灯	充電中

*音量レベル固定中は、2回ずつ点滅します。

多色( 緑色  オレンジ色  赤色)	マルチマイク/マイクロマイクの状態
 緑色→オレンジ色→赤色の順に点灯	音量レベル固定設定 設定 ↔ 解除
 緑色→赤色の順に点灯	充電中(電源オン)*
 緑色→赤色の順に点灯	充電完了(電源オン)*
 緑色→赤色の順に点灯	充電完了(電源オフ)

2 お使いになる前に

2-1. ペアリング(補聴器とマルチマイク/マイクロマイクの接続)の方法

ペアリングは、購入の際にお買い求めの販売店で行います。もし作動しなくなった場合には、次の手順に従って行ってください。

- (1)マルチマイク/マイクロマイクの電源を入れてください。(77ページ参照)補聴器は電池を入れたまま電池ケースを開けて電源をオフにしておいてください。
- (2)先の細いペンかそれに類するもので、小さなペアリングボタンを1度押してください。(下図参照)20秒間ペアリングモードに入り、お知らせライトが2秒おきにオレンジ色に点滅します。



マルチマイク



マイクロマイク

- (3)ペアリングモード中に補聴器の電池ケースを閉じて、電源を入れてください。ペアリングが完了すると補聴器からお知らせ音が鳴り、お知らせライトが3秒間オレンジ色に点灯します。

1台(あるいは両耳1組)の補聴器に対して、マルチマイク/マイクロマイクとTVユナイトIIを合計3台ペアリングすることができます。

2台目としてペアリングする際には、ペアリングボタンを2回押してください。

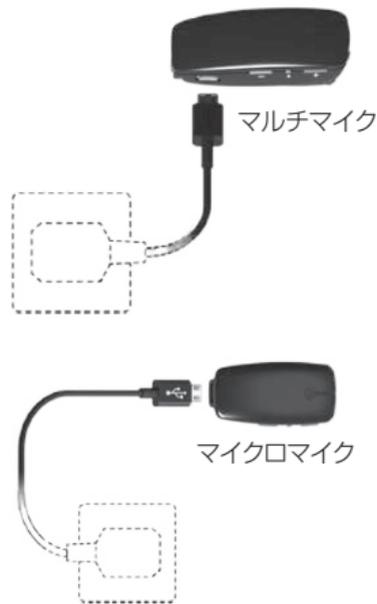
3台目としてペアリングする際には、ペアリングボタンを3回押してください。

2-2. 充電について

マルチマイク/マイクロマイクを使い始める前に、充電電池をフル充電する必要があります。充電ケーブルを右図のようにマルチマイク/マイクロマイクに差し込み、反対の先をコンセントに接続してください。

充電中は、お知らせライトが赤く点灯します。充電が完了するとお知らせライトは緑色と赤色が交互に点滅します。

充電にはおよそ3時間かかります。一晩中充電していても過充電されることはなく、安全です。



※初めて充電するときは、お知らせライトが緑色に変わっても最低3時間充電してください。

※安全のため専用の充電用ケーブル及び充電用アダプタをお使いください。

電池残量が低下すると、お知らせライトが2秒おきにオレンジ色に点滅します。

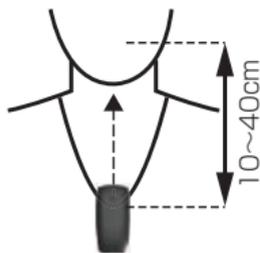
■電池寿命

マルチマイク/マイクロマイクの電池寿命は、使用状況によって異なります。マルチマイク/マイクロマイクの電池は数百回充電することができます。電池切れの間隔が大幅に短くなった時は、お買い求めの販売店にご相談ください。

3 基本的な使い方

3-1. マルチマイク/マイクロマイクの装着方法

お知らせライトが上を向くようにジャケットなど着用の衣服にご装着ください。口元から10~40cm以内にマルチマイク/マイクロマイクがくるようにしてください。



3-2. 使用開始

■電源の入れ方

お知らせライトが緑色に点灯するまで電源スイッチを長押ししてください。電源スイッチから指を離すと、お知らせライトが緑色で点滅します。補聴器の電源も入れておいてください。

■補聴器本体で使用開始する場合

補聴器のプログラム選択ボタンを約3秒間長押ししてください。お知らせ音が鳴り、その後マルチマイク/マイクロマイクからの音声が入ります。

※両耳連動機能のついた補聴器を両耳でお使いの場合は、片耳の補聴器が受信モードに入ると自動的にもう片方の補聴器も受信モードに入ります。この機能は販売店でオフにすることができます。

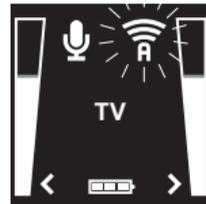
※マルチファンクションボタンをお使いの場合は、初期設定では下を約3秒間の長押しで使用開始できます。お買い求めの販売店で設定の変更もできます。詳細はお買い求めの販売店にお尋ねください。

■リモコンユナイトII(オプション)で使用開始する場合

- (1) リモコンユナイトIIの  (テレビボタン) を押しください。その間、リモコンユナイトIIの画面に  アイコンが点滅します。
- (2) お知らせ音が鳴り、その後マルチマイク/マイクロマイクからの音声が入ります。また、リモコンユナイトIIの画面には  アイコンが表示されます。



リモコンユナイトII上のテレビボタンの位置



マルチマイク/マイクロマイク(A) 検索中



マルチマイク/マイクロマイク(A) 接続中

- ※2台目として接続する際には2回、3台目として接続する際には3回 **⑥** (テレビボタン) を押してください。
- ※接続中のマルチマイク/マイクロマイクが1台目の場合はA、2台目の場合はB、3台目の場合はCと画面上に表示されます。
- ※受信モード中に25m以上マルチマイク/マイクロマイクから離れても、5分以内に通信範囲内に戻ると自動的にマルチマイク/マイクロマイクに再接続します。5分以上経過した場合は補聴器本体のプログラム選択ボタンやリモコンユナイトIIの **⑥** (テレビボタン) を使って再び受信モードを開始してください。
- ※受信モード中に、携帯ユナイトIIでモバイル端末をご使用の場合には、携帯ユナイトIIとの接続に切り替わります。通話が終了すると自動的にマルチマイク/マイクロマイクに接続します。

3-3. 使用終了

■補聴器本体で使用終了する場合

補聴器のプログラム選択ボタンを短く押してください。
両耳装用の場合は、補聴器を1台ずつ操作してください。

- ※両耳連動機能のついた補聴器を両耳でお使いの場合は、片耳の補聴器で受信モードを終了すると自動的にもう片方の補聴器の受信モードも終了します。この機能は販売店でオフにすることができます。
- ※マルチファンクションボタンをお使いの場合は、プログラムの切り替え操作をすると使用終了できます。初期設定では上に約3秒間の長押しで、お買い求めの販売店で設定の変更もできます。詳細はお買い求めの販売店にお尋ねください。

■リモコンユナイトII(オプション)で使用終了する場合

リモコンユナイトII中央の **Ⓟ** (プログラム選択ボタン) を押してください。受信モードに入る前のプログラムに戻ります。また、**Ⓜ** (ホームボタン) を押すと、プログラム1の音量は初期設定に戻ります。

■電源の切り方

お知らせライトが赤色に変わるまで電源スイッチを長押ししてください。電池寿命が短い場合、オレンジ色に点滅します。

3-4. 音量調節

必要に応じて音量調節してください。マルチマイク/マイクロマイクで音量調節できるのはマルチマイク/マイクロマイクの音量だけであり、同時に聞こえる周囲の環境音の音量はリモコンユナイトIIかアプリを使って調節してください。

■マルチマイク/マイクロマイク本体で調節する場合

マルチマイク/マイクロマイクの   (音量調節ボタン) を押して、快適な音量になるように調節してください。音量を調節するたびに音量調節ライトが短く光ります。音量が最小あるいは最大に達すると、オレンジ色に長く光ります。

■リモコンユナイトII(オプション)を使用する場合

リモコンユナイトIIで音量を調節してください。
(詳細は20ページ参照)

※電源を切ると元の音量に戻ります。

これは、次に別の機器に接続して使う場合に、大き過ぎる音が出ないようにするためです。

■消音モード

(マルチマイク/マイクロマイクを身に着けた人が補聴器装用者に関係のない会話や活動をする際) マルチマイク/マイクロマイクからの音声を消音モードにすることができます。

マイク消音ボタンを一度押すと音量調節ライトがオレンジ色に点滅し、消音モードになります。もう一度マイク消音ボタンを押すと消音モードが解除され、音量調節ライトのオレンジ色の点滅は終了します。

※消音モード中にマルチマイク/マイクロマイクの再起動やマルチマイクのモードを変更した場合、消音モードは解除されます。

■ 音量レベル固定

必要であれば、音量レベルを固定することができます。この機能はマイクモードとマルチマイクのFMモードでのみ使用可能です。固定している時も、消音モードを使うことはできません。

■ 音量レベル固定方法

固定したい音量にした後、マルチマイク/マイクロマイクの電源をオフにし、音量調節ボタンの **■** を押しながら電源スイッチを長押しします。お知らせライトが緑色に点灯し電源が入ったら音量調節ボタンの **■** は押したままで電源スイッチのみを離してください。10秒後に設定が完了すると、お知らせライトが緑色 - オレンジ色 - 赤色に交互に点灯します。

■ 音量レベル固定の解除方法

マルチマイク/マイクロマイクの電源をオフにし、音量調節ボタンの **+** を押しながら電源スイッチを長押しします。お知らせライトが緑色に点灯し電源が入ったら音量調節ボタンの **+** は押したままで電源スイッチのみを離してください。10秒後に設定解除が完了すると、お知らせライトが緑色 - オレンジ色 - 赤色に交互に点灯します。

※マイクモードとFMモードは別々に音量調節でき、各々のモードを最後に使用した際の音量で固定されます。音量レベル固定中も、テレコイルモードとライン入力モードは音量調節できます。

3-5. 作動モード(マルチマイクのみ)

マルチマイクは、多種類の音声入力ができます。マイク入力では、体に垂直に身に着ける方法と、テーブル上などに水平に置いて使用する方法の2種類の用途があります。また、テレコイル、FM*、ライン入力を使用することができます。下記の方法で音声とオーディオを直接送信することが可能です。

* FM受信機が必要です。

マイクモード

マイクモードはマイクで拾った音声を補聴器に届けるモードです。マルチマイクは使用方法により音声聴取方法も異なります。クリップかストラップを使用して垂直に身に着けると、着けている人の声をより良く拾えるように背景雑音を最小化します。水平にテーブルに置くと、マルチマイクの周囲の話者の声を拾うことができるモードに入ります。

T テレコイルモード

マルチマイクには、テレコイルが内蔵されています。テレコイルは、教室、公共施設、家庭内などのループシステムのある場所で、他の音に阻害されることなく必要な音を聴取するときに使用します。

※充電中は使用できません

♪ ライン入力モード

モバイル端末、MP3プレーヤー、タブレットやパソコンなどの機器からの音声を聞くことができます。このモードは、付属品のオーディオケーブルを接続して使用します。これらの機器を接続すると自動的にライン入力を選択されます。他のモードを使用したい場合は、モードボタンを押してお好みのモードを選択してください。マルチマイクは身に着けるか、近くに置いて使用してください。

FMモード

FM受信機からの音声を受信することができます。有料オプションのFM受信機を接続して使用します。FM受信機を接続すると自動的にFMモードが選択されます。他のモードを使用したい場合は、モード切替ボタンを押してお好みのモードを選択してください。マルチマイクは身に着けるか、近くに置いて使用してください。

※ライン入力モードやFMモードは、オーディオケーブルやFM受信機が接続されている時のみ選択できます。

■モード切替ボタンの使用

モード切替ボタン(67~68ページ参照)を使用し、現在選択中のモードと、マルチマイクの電池残量を確認できます。

■現在のモード

現在使用中のモードを確認するには、モード切替ボタンを1度押します。使用中のモードのお知らせライトが3秒間点灯します。

■モードの変更

モードを変更するには、以下の手順に従ってください。

- (1)モード切替ボタンを1度押してください。使用中のモードのお知らせライトが点灯します。
- (2)3秒以内にモード切替ボタンを押してモードを変更してください。
- (3)使用したいモードが選択されるまでモード切替ボタンを押してください。

■電池残量の確認

モード/電池残量お知らせライトが点滅するまで、モード切替ボタンを長押ししてください。

マルチマイクの電池残量	点滅状態
75~100%	すべてのライトが点滅します。
50~75%	3つのライトが点滅します。 (FMモード+ライン入力モード+テレコイルモード)
25~50%	2つのライトが点滅します。 (FMモード+ライン入力モード)
25%以下	1つのライトが点滅します。(FMモード)

マルチマイクの使用可能時間が残り30分を下回った場合、モード/電池残量お知らせライトがオレンジに点滅し始めます。

3-6. その他の機能

■落下音制御

75cm以上の高さから落下した場合、約2秒間消音モードになります。これは、装用者を強大音から保護するためです。

4 故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因	対 策	参照 ページ
マルチマイク/マイクロマイクの電源が入らない	電源スイッチが十分長押しされていない。	お知らせライトが3秒間緑色点灯するまで電源スイッチを長押しする。	77
	マルチマイク/マイクロマイクの電池が消耗している。	マルチマイク/マイクロマイクを充電する。	75~76
リモコンユナイトIIのテレビボタンを押しても、反応がない	補聴器とマルチマイク/マイクロマイクがペアリングされていない。	補聴器とマルチマイク/マイクロマイクをペアリングする。	73~74
	リモコンユナイトIIが補聴器の電波の届かない場所にある。	リモコンユナイトIIを補聴器に近づけ、もう一度接続する。	9
	補聴器がフライトモードに入っている。	補聴器の取扱説明書を参照し、フライトモードを解除する。	—
補聴器のプログラム選択ボタンを3秒以上押したが、反応がない。	補聴器とマルチマイク/マイクロマイクがペアリングされていない。	補聴器とマルチマイク/マイクロマイクをペアリングする。	73~74
	補聴器がフライトモードに入っている。	補聴器の取扱説明書を参照し、フライトモードを解除する。	—
マルチマイク/マイクロマイクの電源が切れない	電源スイッチが十分長押しされていない。	お知らせライトが3秒間緑色点灯するまで電源スイッチを長押しする。	80

次ページに続く

症 状	考えられる原因	対 策	参照 ページ
受信モードになっているのに、補聴器から音が出ない／リモコンユナイトIIの画面上に「X」のアイコン表示が出る	補聴器とマルチマイク/マイクロマイクがワイヤレス範囲内にはない。	補聴器とマルチマイク/マイクロマイクをワイヤレス範囲内におく。	79
	マルチマイク/マイクロマイクの電源が入っていない。	マルチマイク/マイクロマイクの電源を入れる。	77
	マルチマイク/マイクロマイクの電池残量がワイヤレス通信できないレベルまで減少している。	マルチマイク/マイクロマイクを充電する。	75~76
	マルチマイク/マイクロマイクが消音モードに入っている。	消音モードを解除する。	82
	マルチマイクにライン入力しているオーディオ機器の電源が入っていない／消音になっている。	オーディオ機器の電源を入れるか、消音をオフにする。	—
マルチマイクがライン入力モード／FMモードに切り替わらない	FM受信機もしくはオーディオケーブルが接続していない。	FM受信機もしくはオーディオケーブルがしっかりと接続されていることを確認する。	86
音量調節ができない	音量調節が固定されている。	音量レベル固定を解除する。	85
受信モードが勝手に終了してしまう	補聴器の電池が消耗している。	補聴器の電池を新しい物に交換する。	—

症 状	考えられる原因	対 策	参照 ページ
マルチマイクのライン入力の音が高すぎる／ひずんでいる	外部入力で接続しているオーディオ機器の音声出力レベルが高すぎる。	マルチマイク(お持ちであればリモコンユナイトIIでも可)の + 、 - (音量調節ボタン)かオーディオ機器のボリュームを使って、音がひずまない音量に調節する。	80～81
マルチマイク/マイクロマイクからの音が小さすぎる	マルチマイク/マイクロマイクが話者に正しく装着されていない。	マルチマイク/マイクロマイクが話者の口元から10～40cm以内になるように、話者のジャケットか服に装着する／携帯ストラップで吊るす。	77
マルチマイク/マイクロマイクからの音が小さすぎる	マイクからの音量が小さい。	マルチマイク/マイクロマイク(お持ちであればリモコンユナイトIIでも可)の + 、 - (音量調節ボタン)を押して、音量を上げる。	80～81
	FM受信機、ライン入力で接続しているオーディオ機器の音声出力レベルが小さすぎる。	マルチマイク(お持ちであればリモコンユナイトIIでも可)の + 、 - (音量調節ボタン)かオーディオ機器のボリュームを使って、適度な音量に調節する。	80～81
ペアリングモードが終了しても、補聴器からメロディが流れない	マルチマイク/マイクロマイクと補聴器が通信範囲内にない。	補聴器とマルチマイク/マイクロマイクを通信範囲内に置き、ペアリングの手順を繰り返す。	73～74
	マルチマイク/マイクロマイクと補聴器が同時にペアリングモードに入っていない。	ペアリングの手順を繰り返し、必ずマルチマイク/マイクロマイクのペアリングボタンを押してから、20秒以内に補聴器の電源ケースを閉める。	73～74

※対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

全般

1 日頃のお手入れ

- ワイヤレスアクセサリのお手入れには、乾いた布を使用してください。洗剤や石鹸は使わないでください。
- TVユナイトIIを使わない時は、電源を抜いておいてください。
- リモコンユナイトII/携帯ユナイトII/マルチマイク/マイククロマイクを使わない時は電源を切り、安全な場所で保管してください。
- リモコンユナイトII/携帯ユナイトII/マルチマイク/マイククロマイクのマイクと充電用ケーブル差込口は清潔に保ってください。ほこりが付着した時は、補聴器付属の耳あか掃除ブラシでやさしく取り除いてください。

2 使用上の注意

警告

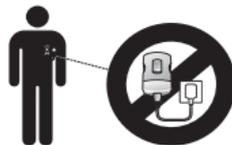
- **コードや携帯ストラップ、キーチェーンが首に巻きついて窒息する危険があるので、コードや携帯ストラップ、キーチェーンにお子様に触れないようご注意ください。**
- **近くの電子機器に影響を与える可能性があります。**
他のワイヤレス機器と通信するため、デジタル符号化された低出力伝送が使われます。そのため、ワイヤレスアクセサリを使用しているときに近くの電子機器に影響を与える可能性があります。万が一機器への影響が認められた場合は、補聴器を遠ざけてください。

⚠ 注意

- ・ 衝撃・熱を避けてください。
ワイヤレスアクセサリーに強い衝撃をあたえたり、落としたりしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。
- ・ 補聴器とワイヤレスアクセサリーをペアリングをする
と、固有の認識番号が与えられます。よって、ワイヤレスアクセサリーが他の補聴器に影響を与えることはありません。
- ・ 電子レンジなどの高出力電化製品や、温水器などの金属製の装置、ワイヤレスアクセサリーより大きな装置は作動範囲を狭める可能性があります。
- ・ 周囲にある機器と干渉して補聴器が応答しない場合、その場所を離れてください。
- ・ ワイヤレスアクセサリー専用の付属品のみをお使いください。
- ・ ワイヤレスアクセサリーを3才以下のお子様から遠ざけてください
- ・ マルチマイク/マイクロマイクは電磁波の影響を受ける場合、その場所を離れてください。

🚫 禁止

- ・ ワイヤレスアクセサリーを水に濡らさないでください。
ワイヤレスアクセサリーを身に着けたまま泳いだり、お風呂に入ったり、洗顔なさないでください。
- ・ ワイヤレスアクセサリーを分解したり、ご自分で修理・改造等を絶対にしないでください。
- ・ 飛行機内、病院内のように電波の使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- ・ 電化製品の使用が禁止された場所では使用しないでください。
- ・ TVユナイトII/携帯ユナイトII/マルチマイク/マイクロマイクを身に着けたまま、充電しないでください。
- ・ 病院内の検査機器にご注意ください。



MRIやCTスキャナーなどの検査はワイヤレスアクセサリーに損傷を与える可能性がありますので、同種の検査中はワイヤレスアクセサリーの装用をおやめください。

日本では、本機器は、「特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則」に基づき総務省から指定番号を付与されており(2-1-19条)、改造は認められていません。
(改造した場合は、指定番号が無効になります)」

ワイヤレスアクセサリーの使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. ワイヤレスアクセサリーを使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、ワイヤレスアクセサリーと「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにワイヤレスアクセサリーの使用場所を変えるか、または使用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときには、弊社のカスタマーサービス(0120-921-310)までお問い合わせください。



ワイヤレスアクセサリーは2.4GHz帯を使用しています。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

3 アフターサービスについて

■保証書(別添付)

お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめになり、大切に保管してください。保証適用時には、保証書が必要となります。

■修理について

保証書を添えてお買い求めの販売店へお持ちください。保証書の規定に従って、修理いたします。保証期間終了後及び保証書の提示がない場合は有料となります。

■仕様について

改良のため仕様は予告なく変更される場合があります。

■登録商標

Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーの登録商標です。Bluetooth®はBluetooth SIG, Inc.の商標です。その他、記載されている製品名、会社名などの固有名詞は各社の商標または登録商標である場合があります。

4 主な仕様

■リモコンユナイトII

外形寸法：98×42×15mm
質量：35g
画面：128×128ピクセル
電源：内蔵式充電電池
充電時間：2.5時間
通信距離：3m以内
使用周波数帯域：2.4GHz
使用可能温度：0～55℃
保管温度：-20～60℃

■TVユナイトII

外形寸法：91×83×47mm
質量：93g
電源：DC 5V(付属のACアダプタ使用)
電源接続：マイクロUSB
消費電流：最大150mA
音声入力：アナログ：ステレオミニジャック
デジタル：光デジタル(オプティカル)
同軸デジタル(コアキシャル)
ライン入力感度：750mvRMS
通信距離：7m以内
ストリーミング待機時間：20ミリ秒
音声品質：モノラル/ステレオ
サンプリング周波数20kHz
伝送帯域：10kHz
使用周波数帯域：2.4GHz
使用可能温度：0～55℃
保管温度：-20～60℃

■携帯ユナイトII

外形寸法：69×32×13mm
質量：25g
電源：内蔵式充電池
充電時間：3時間
連続通話時間：6時間
連続待機時間：80時間
音声入力：Bluetooth電話
Bluetooth通信距離：10m(クラス2)
適合規格：BluetoothVer 2.1
ストリーミング待機時間：Bluetooth標準+40ミリ秒
音声品質：モノラル サンプリング周波数20kHz
伝送帯域：A2DPステレオオーディオ・ストリーミング:100Hz~10kHz
通話:200Hz~3.4kHz
使用周波数帯域：2.4GHz
使用可能温度：0~45°C
保管温度：-20~45°C

■マルチマイク

外形寸法：61×28.5×22mm
質量：22g
電源：内蔵式充電池
電源接続：マイクロUSB
充電時間：3時間
連続使用時間：マイク/ライン入力モード 11時間、FMモード
10時間、テレコイルモード 7時間
テレコイル入力感度：100mA/A(70dB SPLでの音声出力)
ライン入力感度：18mV(70dB SPLでの音声出力)
外部入力/FM入力感度：4mV(70dB SPLでの音声出力)
最大ライン入力レベル：500mVrms(Rin=3.9kΩ)
最大外部入力/
FM入力レベル：70mVrms(Rin=250kΩ)
通信距離：25m以内
ストリーミング待機時間：20ミリ秒
伝送帯域：マイク 100Hz~8kHz ±3dB、
テレコイル 350Hz~8kHz
使用周波数帯域：2.4GHz
使用可能温度：0~45°C
保管温度：-20~45°C

■ マイクロマイク

外形寸法：53×25.5×20.3mm

質量：17g

電源：内蔵式充電電池

電源接続：マイクロUSB

充電時間：3時間

連続使用時間：10時間

通信距離：25m以内

スリーミング待機時間：20ミリ秒

伝送帯域：マイク 100Hz～8kHz ±3dB

使用周波数帯域：2.4GHz

使用可能温度：0～45℃

保管温度：-20～45℃